

2021年度 久留米大学 後期理系 第2問

問題 下の表はあるクラスの10人の数学のテストの点数の結果であり、出席番号が i 番の生徒のデータを x_i ($i = 1, 2, 3, \dots, 10$) とする。以下、小数の形で解答する場合、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して解答せよ。途中で割り切れた場合、指定された桁まで0をマークすること。

出席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
得点	75	84	69	73	92	87	81	75	91	83

- (1) テストの点数の中央値は . であり、平均値は . である。
- (2) k を実数の定数とするとき、 $\sum_{i=1}^{10} (x_i - k)^2$ を最小にする k の値は $k =$ であり、そのときの最小値は である。
- (3) このテストを欠席していた生徒が2名いた。この2名が後日テストを受け、2名の点数を加えたところ平均値は変わらず、分散は1だけ減った。このとき、欠席していた2名の生徒の点数は と 点である。ただし、 < とする。

S.kurume2021C_02.pbm